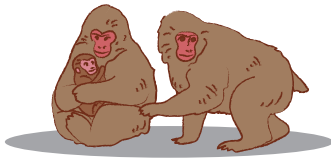


サルとの事故を防ぐために

- 町には野生のサルが生息しています。時には人が襲われることもあり、私たちが気をつけなければ多くの事故を防ぐことができます。
- ▼サルを引き寄せないために
 - ・生ゴミや不要となった農作物は放置せず、土に埋めるなど適切に処理する。
 - ・犬や猫のエサ等は建物内に入れる。
 - ・収穫予定の無い果樹（柿や栗など）は伐採するか実を全て除去する。
- ▼積極的な追い払い
 - ・警戒心を植え付けるため、追い払いの道具（エアガンや爆竹など）を持っている場合は、複数の人数で追い払いをする。

- ▼出会ってしまったら
 - ・不用意に近づかない。
 - ・目を合わせない。
 - ・急に走り出したり、後ろを向いたりしない。
 - ・興奮させないように静かにその場から立ち去る。
 - ・食べ物を絶対に与えない。
- （サルが慣れし、人身被害につながります）
- ▼問合せ 農林振興課林務係
☎ 72 6912

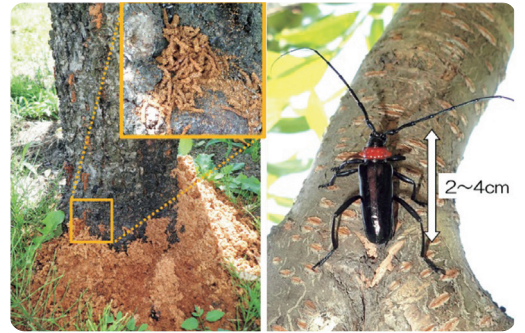


- ・貸出し期間は30日間とし、許可で行ってください。
- ・エサの管理やわなの点検は個人で行ってください。
- ▼注意事項
 - ※申請書は農林振興課の窓口にあります。認め印をご持参ください。
- ▼箱わなの大きさ 間口約26cm、高さ約30cm、奥行約78cm
- ▼申込方法 捕獲許可申請書と箱わな貸出し申請書を提出
- ▼貸出し場所 農林振興課（役場本庁2階）
- ▼対象 農作物被害や生活環境被害を受けている方
- ▼申請が必要でず。
- ▼貸出し期間 期間終了後は、わなを洗浄しすぐに返却してください。
- ・捕獲後の処分は、申請者個人で行ってください。
- ・許可された獣類しか捕獲できませんので、それ以外の獣類を捕獲した場合はすぐに放獣してください。
- ▼申込み・問合せ 農林振興課林務係 ☎ 72 6912



クビアカツヤカミキリに

ご注意!



クビアカツヤカミキリ成虫（写真右）。幼虫が排出し、被基に堆積したフラス（木くずと糞の混じったもの。写真左）

- クビアカツヤカミキリの幼虫がモモ、ウメ、サクラ等の樹木内部を食い荒らし、衰弱、枯死させる被害が県南地域で拡大・深刻化しています。
- 被害拡大防止のため、クビアカツヤカミキリを発見したときは、速やかにご連絡をお願いします。
- ▼問合せ
 - 農林振興課農政係
☎ 72 6911
 - 那須農業振興事務所
☎ 0287-22-2826

園芸用パイプハウス整備費用を助成します

- 水稲から園芸作物への作付転換や園芸作物の作付拡大を図るため、園芸用パイプハウスの整備を予定している農家の方を対象に、整備費用の一部を助成します。
- ▼対象農家
 - 水稲から園芸作物へ作付転換する農家
 - 園芸作物の作付を拡大する農家
- ▼補助対象物 園芸生産に必要な

- ハクピシン等による農作物被害や、屋根裏に住み着くなどの生活環境被害が発生しています。被害防止のため、捕獲用箱わなを貸し出していただきます。貸し出しには申請が必要です。
- ▼パイプハウスの整備費用を助成します
 - パイプハウス（60㎡以上）の被覆や骨材等の材料費
 - ▼補助額 整備費用の3分の1以内（上限50万円）
 - ※記載のほかに要件等がありますので、申請を検討する方はご相談ください。
- ▼問合せ 農林振興課農政係
☎ 72 6911

箱わなで農作物被害を防ぎましょう